

2022 (令和4) 年度

北九州市立大学大学院

社会システム研究科 (博士前期課程)

現 代 経 済 専 攻

地 域 コ ミ ュ ニ テ イ 専 攻

文 化 ・ 言 語 専 攻

東 ア ジ ア 専 攻

学部推薦制度

学生募集要項

新型コロナウイルス感染症への対応に伴い、試験日程・実施方法等が変更となる可能性があります。変更する場合は、本学ホームページに掲載しますのでご確認ください。



公立大学法人

北九州市立大学

THE UNIVERSITY OF KITAKYUSHU

目次

A 教育目的、アドミッション・ポリシー	1 ページ
B 入学試験概要	3 ページ
C 出願について	
1 出願資格	4 ページ
2 出願手続	4 ページ
3 出願上の注意	4 ページ
4 入学検定料の免除について	4 ページ
5 出願書類	5 ページ
6 受験及び修学上の配慮について	5 ページ
D 試験について	
1 試験会場	6 ページ
2 受験上の注意	6 ページ
E 試験後	
1 合格発表	6 ページ
2 入学手続	6 ページ
3 入学金等納入金一覧	7 ページ
4 年間授業料	7 ページ
F 新型コロナウイルス感染症の対応について	
1 試験前	8 ページ
2 試験当日	8 ページ
3 体調不良の方について	8 ページ
G 各専攻の概要	
1 現代経済専攻	9 ページ
2 地域コミュニティ専攻	10 ページ
3 文化・言語専攻	11 ページ
4 東アジア専攻	12 ページ
H 授業科目	13 ページ

【要項添付書類】

- ・ 入学願書 様式 1
- ・ 受験票・宛名カード・写真票 様式 2
- ・ 入学志願者調書 様式 3
- ・ 推薦書 様式 4

A 教育目的、アドミッション・ポリシー

		現代経済専攻	地域コミュニティ専攻
《教育目的》		国内外の経済社会の動向を的確に把握し、経済・経営の抱える課題について実践的、理論的に解決策を提示できる人材、公共的業務や企業等において活躍できる高度な専門職業人及び研究者の養成	地域コミュニティの現代的再生を目指し、人間関係に係る学際的学問領域を統合した高度専門リカレント教育と高度な専門職業人及び研究者の養成
《求める学生像》		<ul style="list-style-type: none"> ○経済または経営分野に関する理論や基礎的なデータ分析能力を有し、企業等の調査研究職や大学教員を目指す人や会計学の知識を持ち、税理士・公認会計士等の職業会計人を目指す人 ○すでに一定のキャリアを積み、さらにより高度な経済・経営の専門知識を修得したいと考えている人や、政策能力を身につけ、公務員等として地域に貢献したいと考えている人 ○経済学・経営学のより深い修得を通じて母国の経済発展に寄与したいと考えている留学生 	<ul style="list-style-type: none"> ○生活の場である地域コミュニティに貢献する保健、福祉、教育等の専門職に従事し、リカレント教育の一環として学習を希望する社会人 ○地域における問題や課題を認識し、地域コミュニティが直面する問題を実践的に探求、解決しようとする意欲をもつ人 ○心理学、社会学、社会福祉学、人類学、環境学、生涯学習学、教育学などの分野について関心を持ち、専門的研究を目指す学生および留学生
《求める能力》	(1) 知識・技能	<ul style="list-style-type: none"> ○経済学、経営学についての専門的研究に必要な基礎知識を有している。 ○日本語・英語に基づいたコミュニケーション能力と資料分析に必要な語学力・分析力などの基本的技能を身につけている。 	<ul style="list-style-type: none"> ○心理学、社会学、社会福祉学、人類学、環境学、生涯学習学、教育学についての専門的研究に必要な基礎知識を有している。 ○日本語に基づいたコミュニケーション能力と資料分析に必要な基本的技能を身につけている。
	(2) 思考力・判断力・表現力等の能力	<ul style="list-style-type: none"> ○経済学、経営学の分野における様々な課題を解決するための思考力・判断力を有している。 ○研究活動を通じて得られた成果を、論文・学会などで適切に発表する表現力を身につけている。 	<ul style="list-style-type: none"> ○心理学、社会学、社会福祉学、人類学、環境学、生涯学習学、教育学の分野における様々な課題を解決するための思考力・判断力を有している。 ○研究活動を通じて得られた成果を、論文・学会などで適切に発表する表現力を身につけている。
	(3) 主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度	<ul style="list-style-type: none"> ○研究者としての自律的な主体性を持って自らの研究に取り組むことができる。 ○地域社会や学会の多様な人々と協働して問題の解決に取り組む素養を持っている。 	<ul style="list-style-type: none"> ○研究者としての自律的な主体性を持って自らの研究に取り組むことができる。 ○地域社会や学会の多様な人々と協働して問題の解決に取り組む素養を持っている。

文化・言語専攻			東アジア専攻
文化と言語に係る専門知識と能力を涵養し、深い洞察力と広い視野を持つ人材、高度な専門職業人及び研究者の養成			グローバル化する世界の動向を的確に理解し、東アジアをはじめとする国際社会において活躍できる高度な専門職業人及び研究者の養成
(英米言語文化領域)	(中国言語文化領域)	(比較文化領域)	<ul style="list-style-type: none"> ○東アジアを中心とする地域や国際関係に関心があり、それらの専門分野について研究を希望する学生および留学生 ○英語および英米の社会と文化に関心があり、英語の専修免許を取得することで教員を目指す人 ○すでに身に付けている知識と分析能力を一層専門的に向上させ、研究者・大学等の教員を目指す人 ○一定のキャリアを有し、リカレント教育の一環として高度な専門知識を習得したいとする社会人
<ul style="list-style-type: none"> ○高度な言語力を生かし、英語圏の言語・文学・文化についての研究を目指して、国際社会における異言語・文化間に架橋できる広い視野を具えようとする学生および留学生 ○すでに英語の普通一種免許状を取得し、言語・文化に関する専門知識と研究能力を一層向上させるため、英語の専修免許状を取得しようとする人 ○すでに積み上げた一定のキャリアを一層専門的に向上させ、大学・短大などの教員または各種の研究施設の研究者を目指す人 	<ul style="list-style-type: none"> ○すでに身に付けている高度な言語力を生かし、中華文化圏の言語・文学・思想・文化の専門分野についての研究を目指して、国際社会における異言語・文化間に架橋できるような広い視野を具えようとする学生および留学生 ○すでに積み上げた一定のキャリアを一層専門的に向上させ、大学・短大などの教員または各種の研究施設の研究者を目指す人 	<ul style="list-style-type: none"> ○言語、文学、思想、文化などの専門分野の研究を目指して、国際社会における異言語・文化間に架橋できるような広い視野を具えようとする人 ○すでに積み上げた一定のキャリアを一層専門的に向上させ、大学・短大などの教員または各種の研究施設の研究者を目指す人 ○言語・文化に関する一定の知識を有し、グローバル化する世界情勢に対応するため、日本語・日本文化のみならず英語、中国語などと自国の言語・文化との比較研究を行いたい学生および留学生 	
<ul style="list-style-type: none"> ○英語圏の言語・文学・文化についての専門的研究に必要な基礎知識を有している。 ○日本語・英語に基づいたコミュニケーション能力と資料分析に必要な語学力・分析力などの基本的技能を身につけている。 	<ul style="list-style-type: none"> ○中華文化圏の言語・文学・思想・文化についての専門的研究に必要な基礎知識を有している。 ○日本語・中国語に基づいたコミュニケーション能力と資料分析に必要な語学力・分析力などの基本的技能を身につけている。 	<ul style="list-style-type: none"> ○比較文化、言語、日本文化についての専門的研究に必要な基礎知識を有している。 ○日本語・英語に基づいたコミュニケーション能力と資料分析に必要な語学力・分析力などの基本的技能を身につけている。 	<ul style="list-style-type: none"> ○東アジアを中心とする地域や国際関係についての専門的研究に必要な基礎知識を有している。 ○日本語・英語に基づいたコミュニケーション能力と資料分析に必要な語学力・分析力などの基本的技能を身につけている。
<ul style="list-style-type: none"> ○英語圏の言語・文学・文化の分野における様々な課題を解決するための思考力・判断力を有している。 ○研究活動を通じて得られた成果を、論文・学会などで適切に発表する表現力を身につけている。 	<ul style="list-style-type: none"> ○中華文化圏の言語・文学・思想・文化の分野における様々な課題を解決するための思考力・判断力を有している。 ○研究活動を通じて得られた成果を、論文・学会などで適切に発表する表現力を身につけている。 	<ul style="list-style-type: none"> ○比較文化、言語、日本文化の分野における様々な課題を解決するための思考力・判断力を有している。 ○研究活動を通じて得られた成果を、論文・学会などで適切に発表する表現力を身につけている。 	<ul style="list-style-type: none"> ○東アジアを中心とする地域や国際関係の分野における様々な課題を解決するための思考力・判断力を有している。 ○研究活動を通じて得られた成果を、論文・学会などで適切に発表する表現力を身につけている。
<ul style="list-style-type: none"> ○研究者としての自律的な主体性を持って自らの研究に取り組むことができる。 ○地域社会や学会の多様な人々と協働して問題の解決に取り組む素養を持っている。 	<ul style="list-style-type: none"> ○研究者としての自律的な主体性を持って自らの研究に取り組むことができる。 ○地域社会や学会の多様な人々と協働して問題の解決に取り組む素養を持っている。 	<ul style="list-style-type: none"> ○研究者としての自律的な主体性を持って自らの研究に取り組むことができる。 ○地域社会や学会の多様な人々と協働して問題の解決に取り組む素養を持っている。 	<ul style="list-style-type: none"> ○研究者としての自律的な主体性を持って自らの研究に取り組むことができる。 ○地域社会や学会の多様な人々と協働して問題の解決に取り組む素養を持っている。

B 入学試験概要

日程	夏期日程	冬期日程
願書受付	2021年7月13日(火)～7月21日(水)必着	2021年12月6日(月)～12月10日(金)必着
受験票発送日	2021年8月17日(火)頃	2022年1月12日(水)頃
試験日	2021年8月29日(日)	2022年1月30日(日)
合格発表	2021年9月3日(金)	2022年2月4日(金)
入学手続	2022年1月17日(月)～1月20日(木)	2022年3月9日(水)～3月15日(火)

専攻領域 (分野)	募集	集合場所	集合時間	試験科目	時間
現代経済専攻 経済学 (経済) (会計・経営)	若干名	北方キャンパス本館	13:45	面接	14:00～
地域コミュニティ専攻 人間関係学 (コミュニティ基礎) (コミュニティ実践) (フィールド文化)	若干名		13:45	面接	14:00～
文化・言語専攻 英米言語文化 中国言語文化 比較文化 (比較文化・言語)	若干名		13:45	面接	14:00～
東アジア専攻 国際学	若干名		13:45	面接	14:00～

新型コロナウイルス感染症への対応に伴い、試験日程・実施方法等が変更となる可能性があります。変更する場合は、本学ホームページに掲載しますのでご確認ください。

【学部推薦制度奨学給付金制度】

学部推薦制度により博士前期課程へ入学した者のうち、成績優秀者に対しては、社会システム研究科委員会にて選考の上、奨学給付金（141,000円）を入学後に支給します。ただし、支給額は予算に応じて変更となることがあります。

C 出願について

1 出願資格

次のいずれにも該当すること。

- ① 大学院入学の前年度に卒業見込みである者。
- ② 出願前年度末までの累積GPAが2.6以上である者。なお、現代経済専攻を志望する者は出願前年度末までの累積GPAが3.0以上の経済学部生に限る。
- ③ 所属する学部等の学部長等あるいは学科長等の推薦があること。
- ④ 出願時に本学学部等に在学していること。
- ⑤ 社会システム研究科博士前期課程で研究指導を希望する教員の内諾があること。

2 出願手続

(1) 出願受付期間

夏期日程	2021年7月13日(火)～7月21日(水)必着
冬期日程	2021年12月6日(月)～12月10日(金)必着

(2) 出願方法

※新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、原則、郵送で出願をお願いします。

① 郵送する場合

必ず**速達・簡易書留**で上記期間内に到着するよう郵送してください。

ただし、出願受付期間最終日の前日以前の発信局（日本国内）消印のある速達・簡易書留郵便に限り、上記受付期間後に到着した場合でも受理します。

送付先：〒802-8577 北九州市小倉南区北方四丁目2番1号
北九州市立大学広報入試課入学試験係

② 窓口持参する場合

本学に直接持参する場合は、次のとおり広報入試課入学試験係窓口（北方キャンパス本館1階）にて受付を行います。上記受付期間内に出願してください。（土・日・祝日は除く。）

受付時間：平日 9:00～16:00(12:15～13:15を除く。)

3 出願上の注意

- ① 願書受付後には、いかなる理由があっても出願書類の変更は認めません。
- ② 願書受付後は入学検定料の返還には応じられません。
- ③ 出願書類に不正の事実があった場合は、入学許可後であっても合格を取り消します。
- ④ 提出された出願書類の返却はできません。
- ⑤ 出願後に住所の変更を行った場合は、必ず入学試験係へ連絡してください。

4 入学検定料の免除について

2022年度入学試験において、令和2年7月豪雨、令和元年台風第19号、平成30年北海道胆振東部地震、平成30年7月豪雨、平成28年熊本地震で被災された志願者の入学検定料の免除を行います。入学検定料の免除を希望する場合は、出願手続の前に次の連絡先に相談してください。詳細については、本学ホームページにてご確認ください。

【連絡先】 北九州市立大学広報入試課入学試験係 TEL093-964-4022
ホームページアドレス <https://www.kitakyu-u.ac.jp/>

5 出願書類

出願者は下記の書類を一括して、**角形2号(24cm×33.2cm)**の封筒（各自で用意してください）に入れ、封筒の表に「**社会システム研究科博士前期課程入学願書在中**」と朱書きしてください。また封筒の裏には住所、氏名、志望する専攻名を記載して広報入試課入学試験係に提出してください。

出願書類等	摘 要
入学願書 様式1	所定の様式に従って記入してください。 写真は縦4cm×横3cmの大きさと、上半身・脱帽・無背景・正面向きで、出願前3ヶ月以内に撮影したもの。（カラー、白黒を問わない） 写真裏面に氏名を記入して所定の欄にしっかり貼り付けてください。
受験票・宛名カード・写真票 様式2	所定の様式に従って記入してください。
入学志願者調書 様式3	所定の様式に従って記入してください。
研究計画書	任意様式で作成してください。 A4サイズ1枚（1200字程度） 。 志望する専攻名と氏名は必ず記入してください。
受験票送付用封筒	定形封筒（長形3号23.5cm×12cm）に宛名を記入し、 84円分の切手を貼ったもの を提出してください。 ※窓口持参する場合も必要です。
推薦書 様式4	所定の様式を用いて、所属学部・学科等の学部長・学科長等が作成し、 厳封されたもの を同封してください。
卒業見込証明書	原本。自動証明書発行機で出力したもの。
修学簿	写し。（出願前年度3月初旬に学術振興課各学部から発行されたもの。）
住民票	原本。 外国人留学生のみ提出してください。 （出願前1ヶ月以内に作成したもの。）
入学検定料（郵便為替）	郵便局で入学検定料 30,000円の郵便為替 を購入し、 受取人欄は記入せず に同封してください。

※卒業見込証明書等の氏名が出願書類と異なっている場合は、戸籍抄(謄)本を提出してください。

6 受験及び修学上の配慮について

障害や疾病などで、受験上及び修学上特別な配慮を必要とする入学志願者は、その措置を講ずるための審査が必要となりますので、事前に相談の上、準備の都合上、出願期間初日の2週間前までに必要書類を添えて申し出てください。審査の結果、必要と判断された措置の内容を通知しますので、その通知書を添えて出願していただくことになります。

連絡先: 北九州市立大学広報入試課入学試験係 TEL 093-964-4022

* 個人情報の取扱いについて

本学が所有する個人情報は、関係法規に基づき慎重に取り扱い、以下の目的以外で利用すること、又は第三者に提供することはありません。

- ・志願者の氏名、生年月日、連絡先などの個人情報は、入学者選抜、合格発表、入学手続、調査研究及びこれらに付随する業務の遂行に利用します。
- ・合格者の個人情報は、入学手続者に対する入学前指導、入学後の教務関係、学生支援関係、授業料徴収関係などに関する業務のために利用します。

D 試験について

1 試験会場

- (1) 会場 北九州市立大学北方キャンパス本館 北九州市小倉南区北方4-2-1
(2) 交通 JR小倉駅下車 → 北九州モノレール小倉線(小倉駅)
→ 競馬場前下車(徒歩3分)
※車での来場は固くお断りします。

2 受験上の注意

- (1) 受験当日は、必ず受験票を持参してください。受験票が試験日の前々日までに未着の場合は、広報入試課入学試験係(093-964-4022)にご連絡ください。
(2) 面接の遅刻は認めません。
(3) 面接は、14時から開始となります。受験者が多い場合等、面接開始までに時間がかかることがあります。面接控室での待機となりますので、読書など長時間待機できる準備をしておいてください。(携帯電話等通信機器の使用は認めません。)

E 試験後

1 合格発表

(1) 合格発表日時

夏期日程	2021年9月3日(金) 午前10時
冬期日程	2022年2月4日(金) 午前10時

(2) 合格発表方法

- ①ホームページ 合格発表日の午前10時頃、本学ホームページに合格者受験番号を掲載します。
北九州市立大学ホームページ (<https://www.kitakyu-u.ac.jp/>)
②合格通知 合格者には、発表日当日に合格通知書を簡易書留で発送します。
※合否に関することや、受験番号の問い合わせには一切応じません。
※新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、学内掲示は行いません。

2 入学手続

(1) 入学手続期間

夏期日程	2022年1月17日(月)～1月20日(木)
冬期日程	2022年3月9日(水)～3月15日(火)

- (2) 入学手続に関する詳細については、「合格通知書」送付の際にお知らせする予定です。
(3) 入学手続には、**受験票が必要です。大切に保管しておいてください。**
(4) 入学手続期間内に入学手続を完了しない場合は、入学辞退として取り扱います。
(5) 一旦納入した入学金は、いかなる理由があっても返還しません。
(6) 期間内に入学金の納入、必要書類の提出を完了した者に入学を許可します。
(7) **理由のいかんを問わず、入学手続期間の延長は行いません。**

3 入学金等納入金一覧

* 現行の金額です。変更となることがあります。

種 別		金 額		備 考
入 学 金	市内居住者		282,000円	
	市外居住者		423,000円	
学生教育研究災害傷害保険料			1,750円	
学研災付帯賠償責任保険料			680円	
諸 会 費	後 援 会 費	会 費	20,000円	下記 備考3 参照
		(注)15,000円		
	同 窓 会 費	入 会 金	30,000円	既に納めている方は不要
		会 費	20,000円	
	経済学会費 (現代経済専攻のみ)	入 会 金	1,200円	本学経済学会既入会者は不要
		会 費	4,400円	

- 備考1 北九州市内居住者とは、入学する本人又はその配偶者若しくは2親等以内の親族が、入学の前年度において北九州市の市民税納税義務者（又は市民税非課税者）であり、かつ入学金納入のときまで引き続き北九州市内に住所を有する者をいい、それを証明する書類（市民税納税証明書、納税義務者の住民票、入学者と納税義務者の続柄がわかる書類など）が必要となります。なお、「入学の前年度において北九州市の市民税納税義務者（又は市民税非課税者）」であるためには、2021年1月1日現在北九州市に在住していることが必要です。
- 2 保険料及び諸会費の金額はいずれも一括納入額（保険料及びび会費は2ヵ年分、後援会費は在学期間中における会費、同窓会費は終身会費）です。
- 3 本学学部在学時に後援会員であった方で、学部から引き続き入学される方の会費は上記(注)の金額です。
- 4 本学では、学生の教育研究活動中の事故によるケガ等に備えて、全学生に「学生教育研究災害傷害保険」及び「学研災付帯賠償責任保険」に加入をしていただき、万が一の場合に、学生の負担軽減を図ることとしています。
- 5 諸会費については、入学の必須条件ではありません。

4 年間授業料

* 現行の金額・納入方法です。入学時に変更となることがあります。

年間授業料	納入回数		納 入 方 法
	(第1期)	(第2期)	
535,800円	267,900円	267,900円	口座振替による、年間2期の分割納入です。入学手続き時に口座振替依頼書を提出していただきます。

※ 在学中に授業料の改定及び納入方法等の改定が行われた場合、改定時から適用されます。

F 新型コロナウイルス感染症の対応について

1 試験前

試験前は、不要不急の外出は避け、必要な外出の場合はマスクの着用、手洗い、手指の消毒等、体調管理と感染予防に努めてください。発熱・咳・咽頭痛・強いだるさ・息苦しさ等の症状がある場合は、必ず医療機関で受診し、適切な治療を受けてください。

2 試験当日

(1) マスクの着用

試験当日は、必ずマスクの着用（フェイスシールドやマウスシールドのみは不可）をお願いします。
なお、試験時間中の本人確認の際、一時的にマスクを外していただく場合があります。

(2) 手洗い・手指の消毒

試験会場では、必ず手洗い・手指の消毒にご協力ください。

(3) 試験会場の換気

試験当日は、試験室、面接室、面接控室等を換気するため、適宜、扉や窓を開放しますので、体温調整のしやすい服装等の準備をお願いします。

(4) ソーシャルディスタンスの確保

試験会場では、ソーシャルディスタンス(人と人の距離をできるだけ2m、最低1m)の確保にご協力ください。また、不要な私語をしないようお願いします。

(5) 検温の実施

試験会場入場の際、検温にご協力ください。その際、密集にならないよう整列してください。

(6) 飲食について

飲食は、受験番号の貼ってある自分の座席のみ可です。ごみ等は、必ず持って帰ってください。
(試験会場のごみ箱に捨てないでください)。

(7) 付添者について

受験生の付添者は、受験上の配慮者を除き、感染症拡大防止のため、大学構内への来場をご遠慮していただきますようお願いします。

3 体調不良の方について

新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から、以下のいずれかに該当する方は、受験はできません。

- (1) 新型コロナウイルス感染症等に罹患し、試験当日までに治癒していない方。
- (2) 保健所から「濃厚接触者」として指定を受け、試験当日まで自宅待機を要請されている方。
- (3) 試験当日までに、強いだるさ（倦怠感）や息苦しさ（呼吸困難）、高熱等の強い症状がある方。
- (4) 試験当日までに、風邪の症状（咳、鼻水、喉の痛み、頭痛等）や嗅覚・味覚障害等、又は37.5℃以上の発熱が4日以上続いている方。
- (5) 試験当日までに、風邪の症状や嗅覚・味覚障害等、又は37.5℃以上の発熱は4日間未満であるが、重症化しやすい方（心不全、呼吸器疾患などの基礎疾患がある、透析を受けている等）。

これらに該当する受験生に対する救済措置として、「追試験」を実施する場合があります。該当する方は、必ず試験当日の集合時間までに下記の連絡先までご連絡ください。

[連絡先] 北九州市立大学広報入試課入学試験係 TEL 093-964-4022
(ホームページアドレス <https://www.kitakyu-u.ac.jp/>)

G 各専攻の概要

1 現代経済専攻

○目的

国内外の経済社会の動向を的確に把握し、経済・経営の抱える課題について実践的、理論的に解決策を提示できる人材及び公共的業務や企業等において活躍できる高度な専門職業人を養成します。

○取得学位

修士（経済学）

○研究指導教員・専門分野・研究テーマ

分野	研究指導教員名	専門分野・研究テーマ
経 済	畔津 憲司	賃金や雇用に関する理論的及び実証的研究
	牛房 義明	環境・エネルギー経済学、行動経済学、応用計量経済学、機械学習、再生可能エネルギー、グリーンイノベーションの経済分析
	奥山 恭英	地域科学、自然災害の経済的影響評価、都市地域計画学
	後藤 宇生	実証産業組織論
	田中 淳平	マクロ経済動学の数理的分析
	田村 大樹	情報社会における経済活動の空間編成原理とそれが地域経済に与える影響について
	土井 徹平	近代日本における労働移動と雇用、労使関係について
	林田 実	ベイズ統計学、金融税制が金融市場に与える効果の経済分析
	藤井 敦	医療・医薬品分野の計量経済学的効率性分析
	前田 淳	国際金融システムがどのように不安定化しつつあるかの研究
会 計 ・ 経 営	池田 欽一	データの管理・統計分析、複雑系経済学
	浦野 恭平	中小企業（特に製造業）のイノベーションに関する研究
	西澤 健次	企業会計における負債概念について
	山下 剛	組織と個人の統合に関する理論的研究

(注) 上表の中から研究指導教員を選び、**入学願書様式1**に記入してください。

2 地域コミュニティ専攻

○目的

地域コミュニティの現代的再生を目指し、人間関係に係る学際的学問領域を統合した高度専門リカレント教育と高度な専門職業人を養成します。

○取得学位

修士（人間関係学）

○研究指導教員・専門分野・テーマ

分野	研究指導教員名	専門分野・研究テーマ
コミュニティ基礎	児玉 弥生	日本における学校と地域の関係
	田島 司	社会心理学、自己と集団、社会の関係
	恒吉 紀寿	社会教育学・生涯学習、主体形成のプロセスとその支援についての研究
コミュニティ実践	楠 凡之	「特別なニーズ」を持つ子ども・青年・成人に対する理解と支援
	小賀 久	当事者の地域生活支援と親密圏の構成
	坂本 毅啓	福祉ニーズ・社会的排除の分析と、それに対する福祉的支援・制度・政策のあり方に関する社会福祉学的研究
	田中 信利	動作法等の心理療法や発達支援法に関する研究
	深谷 裕	非行と犯罪に対する心理・社会的アプローチ
	山下 智也	教育心理学、子どもの遊び場・居場所に関する実践的研究
フィールド文化	稲月 正	東アジア都市における民族関係、ホームレス支援、社会移動
	岩松 文代	森林資源利用に関する歴史・文化・社会的研究
	竹川 大介	人類学、アジア太平洋地域の海洋民の生業・資源利用に関する生態人類学的研究
	濱野 健	グローバリゼーションに伴う家族関係の変容について社会的視点からの比較研究

(注) 上表の中から研究指導教員を選び、**入学願書様式1**に記入してください。

3 文化・言語専攻

○目的

文化と言語に係る専門知識と能力を涵養し、深い洞察力と広い視野を持つ人材の養成及び高度な専門職業人を養成します。

○取得学位・資格等

修士（英米言語文化）・（中国言語文化）・（比較文化）

免許状／中学校教諭専修免許状（英語） 高等学校教諭専修免許状（英語）

○研究指導教員・専門分野・研究テーマ

領域	研究指導教員名	専門分野・研究テーマ
英米言語文化	Adam Hailes	イギリス演劇・シェイクスピア
	Jenifer Larson-Hall	第二言語習得研究
	伊藤 健一	通訳教育
	木原 謙一	イギリス・アイルランド文学、比較文学
	齊藤 園子	19世紀・20世紀初頭のアメリカ文学・文化・英語圏文学
	平野 圭子	社会言語学（ことばのバリエーションと変化）
	前田 譲治	現代アメリカ文学・文化
中国言語文化	胡 玉華	中国語教育研究
	武井 満幹	中国古代文学史
	鄧 紅	中国思想文化研究、日中文化交流史研究
比較文化	Rodger Williamson	日米比較文化、小泉八雲（ラフカディオ・ハーン）
	漆原 朗子	言語学（生成文法理論による日・朝・英語比較）
	葛西 宏信	言語学（主として統語論）
	永末 康介	言語学（主として統語論）・言語教育
	真鍋 昌賢	口承文芸研究、近現代芸能史、大衆文化論

・（注）上表の中から研究指導教員を選び、**入学願書様式1**に記入してください。

4 東アジア専攻

○目的

グローバル化する世界の動向を的確に理解し、東アジアをはじめとする国際社会において活躍できる高度な専門職業人を養成します。

○取得学位・資格等

修士（国際学）

免許状／中学校教諭専修免許状（英語）

高等学校教諭専修免許状（英語）

○研究指導教員・専門分野・研究テーマ

研究指導教員名	専門分野・研究テーマ
伊野 憲治	東南アジア地域研究、ミャンマー研究・ミャンマー社会史（民衆運動・民主化運動研究、アウンサンスーチー研究等）、途上国の民主化政策
大平 剛	国際開発協力における国際政治
魏 芳	国際経済論、国際貿易・産業政策の経済分析
北 美幸	移民やエスニック・マイノリティを中心とするアメリカ研究
篠崎 香織	東南アジア島嶼部のエスニシティ・ナショナリズム論
下野 寿子	現代中国政治、改革開放、中台関係
白石 麻保	市場の発達・制度変化等開発経済学的視点からの中国経済研究
寺田 由美	階級とジェンダーの観点からのアメリカ研究
中野 博文	アメリカ政治、アメリカ政治史
久木 尚志	階級・エスニシティの観点からのイギリス研究
堀地 明	16～20世紀前半中国における社会・経済・政治・外交の研究

（注）上表の中から研究指導教員を選び、入学願書「様式1」に記入してください。

専攻	領域	区分	授業科目	単位	区分	授業科目	単位												
文化・言語	比較文化	専門基礎科目	比較文化・言語科目群	比較文化研究概論	2	専門科目	比較文化・言語科目群	日本宗教文化研究	2										
				日本文化研究概論	2			日本美術史研究	2										
				言語学研究概論	2			日本表象文化研究	2										
				比較文学研究概論	2			日本古典文学研究	2										
								比較広域文学研究	2										
								比較広域文化研究	2										
								ヨーロッパ比較文化研究	2										
								日英比較文化研究	2										
								日米比較文化研究	2										
								理論言語学研究(形態論)	2										
								理論言語学研究(統語論)	2										
								東アジア				専門基礎科目	東アジア科目群	中国研究概論	2	専門科目	東アジア科目群	中国社会史研究	2
														東北アジア研究概論	2			現代中国政治研究	2
東南アジア研究概論	2	現代中国経済研究	2																
アメリカ社会史概論	2	東アジア国際政治研究	2																
アメリカ社会概論	2	東アジア政治思想研究	2																
アメリカ人種関係概論	2	現代韓国経済研究	2																
イギリス地域概論	2	日本社会史研究	2																
国際関係研究概論	2	近代日本政治外交史研究	2																
				国際学科目群	東南アジア近現代史研究	2													
					東南アジア地域研究Ⅰ	2													
					東南アジア地域研究Ⅱ	2													
					アメリカ社会史研究	2													
					アメリカ社会研究	2													
				国際学科目群	アメリカ人種関係研究	2	専門科目	国際学科目群	イギリス地域研究	2									
					国際経済研究	2			国際協力研究	2									
					国際機構研究	2			国際機構研究	2									
					安全保障研究	2			安全保障研究	2									
					国際政治経済研究	2			国際政治経済研究	2									
									異文化科目群	イギリス文学研究	2	専門科目	異文化科目群	イギリス文学研究	2				
										現代イギリス文学研究	2			現代イギリス文学研究	2				
										英語表現法	2			英語表現法	2				
										アメリカ文学研究	2			アメリカ文学研究	2				
										現代アメリカ文学研究	2			現代アメリカ文学研究	2				
英語教育法研究概論	2	英語教育法研究概論	2																

【全専攻共通科目】

区分	授業科目	単位
特別研究科目	特別研究基礎	2
	特別研究1	2
	特別研究2	2
	特別研究3	2
専攻共通科目	社会システム総合概論	2

様式 1

2022年度北九州市立大学大学院
社会システム研究科（博士前期課程）入学願書

受験番号
(記入不可)

選抜区分・日程		
<input type="checkbox"/> 学部推薦制度（夏期日程）		<input type="checkbox"/> 学部推薦制度（冬期日程）
ふりがな	性別	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; text-align: center;"> 写真貼付欄 </div> <ul style="list-style-type: none"> ・ 縦 4cm×横 3cm ・ 上半身、脱帽、無背景、正面向き ・ 出願前3ヶ月以内に撮影したもの ・ 写真の裏に氏名を記入し、全面のりづけ
氏名	男・女	
氏名のアルファベット(大文字)表記		
生年月日（西暦） 年 月 日	国・地域（留学生のみ）	
年齢（2022年4月1日時点） _____ 歳		
合格通知等連絡先（現住所）		
郵便番号 _____		
電話番号（ ） _____ 携帯電話（ ） _____		
緊急連絡先（本人以外）※日本国内居住者に限る		
郵便番号 _____ 電話番号（ ） _____		
_____ 携帯電話（ ） _____		
ふりがな _____		
氏名 _____（続柄） _____		

○志望する専攻、領域・分野の□欄にレを記入してください

専攻	領域・分野	希望する研究指導教員名(注1)
<input type="checkbox"/> 現代経済	<input type="checkbox"/> 経済分野 <input type="checkbox"/> 会計・経営分野	
<input type="checkbox"/> 地域コミュニティ	<input type="checkbox"/> コミュニティ基礎 <input type="checkbox"/> コミュニティ実践 <input type="checkbox"/> フィールド文化	
<input type="checkbox"/> 文化・言語	<input type="checkbox"/> 英米言語文化領域	
	<input type="checkbox"/> 中国言語文化領域	
	<input type="checkbox"/> 比較文化領域	
<input type="checkbox"/> 東アジア	国際学	

※ 受験番号の欄は記入しないこと。

※ (注1)希望する研究指導教員名は9～12ページから選んで記入すること。

※ 希望する研究指導教員に事前に出願の内諾を取ること。

(裏面へ)

受験番号
(記入不可)

年 月			年数	経歴等
自	年	月		高等学校名 (中等教育)
至	年	月		
自	年	月		大学・学部等・学科等 (高等教育)
至	年	月		北九州市立大学
自	年	月		
至	年	月		
自	年	月		職歴
至	年	月		
自	年	月		
至	年	月		
自	年	月		
至	年	月		

○研究成果・報告書・公的資格などこれからの研究の参考となる経歴について記入すること

年・月	タイトル	備考 (論文の内容・認定機関名他)

2022年度 北九州市立大学大学院社会システム研究科（博士前期課程）
入学試験受験票

受験番号（記入不可）				
選抜区分・日程	<input type="checkbox"/> 学部推薦制度（夏期日程）		<input type="checkbox"/> 学部推薦制度（冬期日程）	
氏名				
専攻（注1）	<input type="checkbox"/> 現代経済	<input type="checkbox"/> 地域コミュニティ	<input type="checkbox"/> 文化・言語	<input type="checkbox"/> 東アジア
領域・分野（注2）	<input type="checkbox"/> 経済 <input type="checkbox"/> 会計・経営	<input type="checkbox"/> コミュニティ基礎 <input type="checkbox"/> コミュニティ実践 <input type="checkbox"/> フィールド文化	<input type="checkbox"/> 英米言語文化 <input type="checkbox"/> 中国言語文化 <input type="checkbox"/> 比較文化	国際学
試験日時	夏期日程	2021年 8月29日（日）		
	冬期日程	2022年 1月30日（日）		
集合時間	13時45分集合			
試験会場	北九州市立大学 北方キャンパス本館 093-964-4022 (募集要項裏表紙の案内図を参照)			

- * 太枠内のみを記入してください。
- * (注1)(注2)は入学願書と同じ専攻、領域・分野の□欄にレを記入してください。
- * 面接の遅刻は認めません。
- * この受験票は入学手続に必要です。試験終了後も大切に保管しておいてください。
- * 出願後に住所変更を行った場合は、必ず入学試験係へ連絡してください。

受付印

宛名カード
〒 _____ 住所 _____ _____
氏名 _____ 様
受験番号（記入不可） _____
宛名カード
〒 _____ 住所 _____ _____
氏名 _____ 様
受験番号（記入不可） _____
宛名カードは、合格通知書等を送付する際に使用します。宛名は、志願者本人に限ります。住所は、通知書を実際に受け取れる住所（団地・アパート名・号室等まで）記入してください。なお、宛名カードは2枚とも同じ住所を記入してください。

写真票
志望研究科・専攻名
社会システム研究科 専攻
写真貼付欄
<ul style="list-style-type: none"> ・ 縦 4cm×横 3cm ・ 上半身、脱帽、無背景、正面向き ・ 出願前3ヶ月以内に撮影したもの ・ 写真の裏に氏名を記入し、全面のりづけ
ふりがな 氏名 _____
受験番号（記入不可） _____

年 月 日

推 薦 書

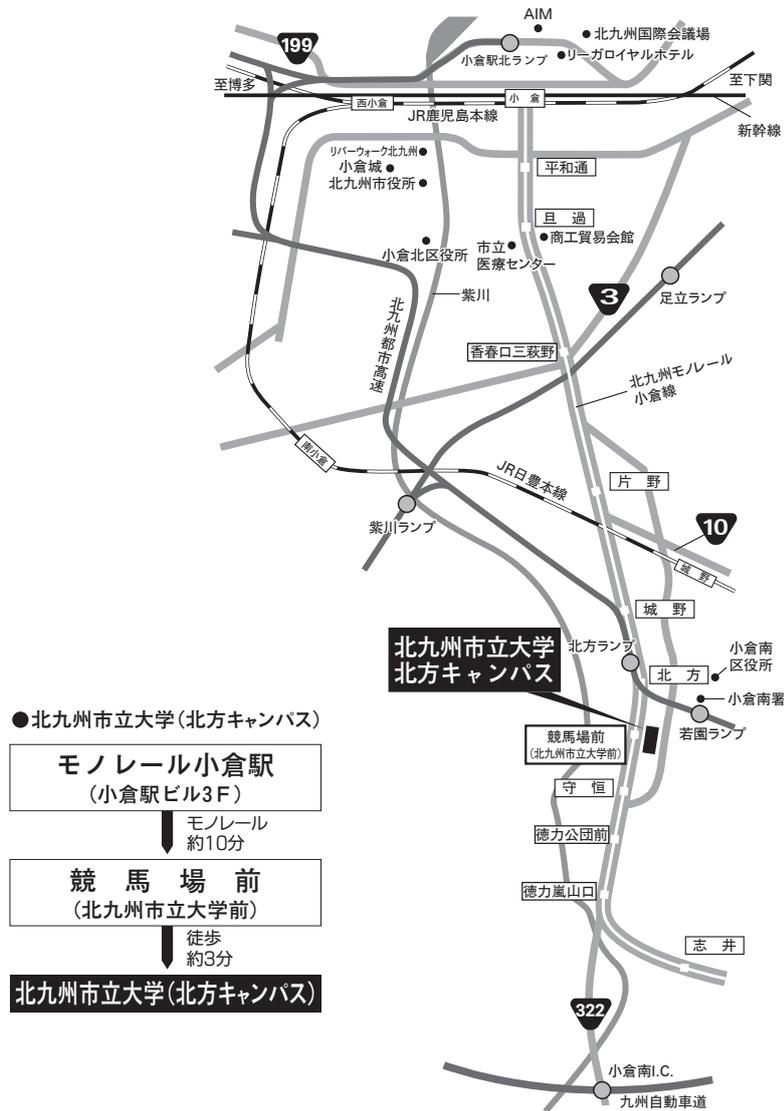
北九州市立大学長 様

北九州市立大学大学院社会システム研究科博士前期課程への進学について、以下の学生を推薦します。

- 1 学生氏名 _____
- 2 出願前年度末の累積GPA _____ ※2.6 以上。ただし、現代経済専攻は 3.0 以上
- 3 **推薦理由** ※被推薦者の研究計画の展望や将来性等を出来る限り詳しく記載してください。

推薦者
(学部等・役職・氏名 (自署))

試験会場



お問い合わせ先

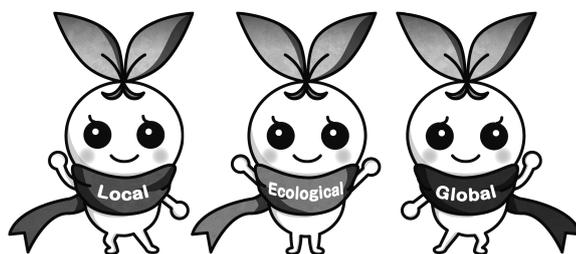
北九州市立大学広報入試課入学試験係

〒802-8577 北九州市小倉南区北方四丁目2番1号

TEL : 093-964-4022

E-mail : nyushi2@kitakyu-u.ac.jp

https : //www.kitakyu-u.ac.jp/



北九州市立大学 公式マスコットキャラクター

きたきゅっち